

この地から見える山々の木々は、まさに秋本番を思わせる紅や黄の衣を身につけ（紅葉）、見る者の心を癒してくれています。我がクラブの活動もそんな癒しをお届けする場になればと思っています！！

## 福島復興を願って

- ふたばワールド2015 in ならは -

3.11東日本大震災から約4年5ヶ月が過ぎた9月5日、避難指示解除命令が楡葉町。それから1ヶ月強が過ぎて行われた標記のイベント。約8000名の方が訪れる大規模なものとなりました。そこに参加した我がクラブの子供たち。「すごく楽しかった！」「また絶対に来たい！」等々参加した子供たちの顔には笑顔の花が咲き乱れました。楡葉町を含めて、双葉地方の復興はまだ始まったばかり。一日も早く以前のような平穏な日々が訪れることを願うと共に、ここ福島に住む子供たちの未来が輝かしいものになることを心から祈りたい気持ちでいっぱいになりました。



## 水害からの復興を願って



9月に起こった関東・東北豪雨により鬼怒川の堤防が決壊し未曾有の被害を受けた茨城県常総市。テレビのニュースでもその人命救助の様子が生々しく映し出されました。その常総市には、我がクラブと深いつながりのあるサッカーチームが多くあり、そこに所属する子供たち及びスタッフも甚大な被害を受けました。そこで行った募金活動。我がクラブのみならず県内外の多数のチームからも募金が寄せられ、先日「少しばかりですがお役に立ててほしい」と送らせて頂きました。一日も早く復興することを念じております。

## 地域に生きる自覚を持って

クラブ発足以来十数年にわたって参加している地元西郷村のイベント「西の郷ロードレース大会」。今年も参加して来ました。「自分の競技はもちろんのこと、クラブの仲間の応援もがんばろう！」その目的を大いに達成することができたイベント参加となりました。「自分たちはたくさんの人たちに支えられて生きていく」こういったイベント参加を通して、子供たちに少しでも体感してほしい！常日頃からそう思っています。年に1回ではありますが、来年も再来年も・・・と思っています。



## 日の丸を背負って

ホワイトリバーOGで現在静岡県に拠点を置き活動しているJFAアカデミー福島女子チームに所属している遠藤純さん（中学3年生）が、11月4日～15日迄、中国武漢で開催される「AFC U-16女子選手権2015中国」に出場する日本代表メンバー（23名）に選出されました。クラブ出身者で初めての日の丸を背負う選手となりました。今大会は、来春、ヨルダンで行われる「FIFA U-17女子ワールドカップ」のアジア予選を兼ねた大会で、アジア枠2つを決する過酷なものとなっています。「日本代表になりとっても嬉しいけどすごくプレッシャーを感じている」とは代表選出後の純さんのコメント。『プレッシャーを楽しめ！サッカーを楽しめ！今を楽しめ！』この言葉がしっかり届いたことを信じています。がんばれ、純！！



## 11月の主な活動予定

- 1日(日)『那須Jrワイルドカップ』参加 [栃木県那須町]
- 7日(土)『2015秋Jリーグ観戦ツアー』(イベント)開催
- 8日(日)『VAMOSマッチ』(交流試合)開催 [西郷村多目的G]
- 14日(土)～『第39回全日本少年サッカー大会福島県大会』参加
- 21日(土)『第5回女子サッカー教室開催』 [白河陸上競技場]
- 28日(土)『日韓国交正常化50周年記念事業』開催 [西郷G]  
・第16回テレメディア東北、ヤマザキスポーツカップ大会開催  
・韓国食文化体験、韓国語講座他開催
- 29日(日)『2015クラブ内親睦交流会』開催 [西郷多目的G]
- 各種(サッカー・ストサカ他)トレーニング  
詳細はそれぞれのコーナーの活動計画参照
- 21世紀の福島の未来を担う子供たちの心と体の復興支援活動
- 12園で17回の活動実施予定
- 指導者派遣事業「白河市エンジョイフットサル教室」従事
- 5日(木)と19日(木)アナビススポーツプラザフットサルコート  
キッズダンス・エアロビクス・ヨガ中期教室4回開催
- 上記以外にも活動が加わることがあります。詳しくはクラブホームページを随時チェックして下さい！

## toto助成について

我がクラブでは、あの3.11東日本大震災以降、totoより「被災地の総合型地域スポーツクラブ支援事業」の助成を受けて活動しています。今年度で4年目となります。その件に関しては、クラブホームページ内totoコーナーに事業展開報告文書を掲載し告知済みです。その報告文書をご覧頂ければ分かりますが、その助成により、クラブマネージャーを設置したり、各種教室(サッカー教室、キッズダンス&エアロビクス・ヨガ教室)を開校し講師の謝礼金を支払ったり、サッカーの各種大会(奥の細道サッカーフェスティバル等々を含めた年間7回の大会)運営の謝礼金を支払ったり、スポーツ用具(今年度は、スタッフウェアとタグラグビーセット)を購入したりと、様々な形で有効に使用させて頂いております。クラブの活動がこの助成により今後益々活発になり、クラブに関わる全ての方々が今よりも更に潤い豊かな活動ができるよう精一杯尽力していこうと思っています。